

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ご入居者の生活の様子がより詳しくご家族に伝わるように写真などを添付したお手紙(通信)などの定期的な発信の取組みが必要。	ご入居者の「生活の様子」に着目した内容の情報発信を行う。	全職員協働で、お手紙(通信)の雛形を作成し、文書以外にもご入居者の写真などを配置した見ただけで生活の様子が伝えられるようなお手紙(通信)を定期的に発行する。 まずは2～3ヶ月に1回程度を目指しながら毎月発行を目指します。	12ヶ月
2	26	ケアプランと支援内容(実施状況)を含めたケース記録内容との整合性が薄い。	ケアプランで記載されたニーズ(課題)及び短期・長期目標を常に意識して支援を行いながら、ご入居者の発する言葉などに注視したケース記録への記入方法に努める。	全職員がケアプランを常に意識できるようなケース記録のファイリングやケース記録様式の再検討を行う。	12ヶ月
3	33	グループホーム「ひだまり」がご入居者の身体状況に何処まで対応できる施設なのかをご家族等に明確に説明できる指針(基準)がない。 (ご家族は、ご入居者がどのような状態になったら「退去」しなければいけないのか不明で不安な点がある。)	中川町グループホーム「ひだまり」のサービス困難症例を検討することで特養や医療機関との連携を図れ、ご家族にも正確な情報を伝えられることができる。	特養や医療機関と協議を行いながら、「ひだまり」で可能なサービス(実施できないサービス～医療行為)を記した指針(基準)の作成を行う。	12ヶ月
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。